

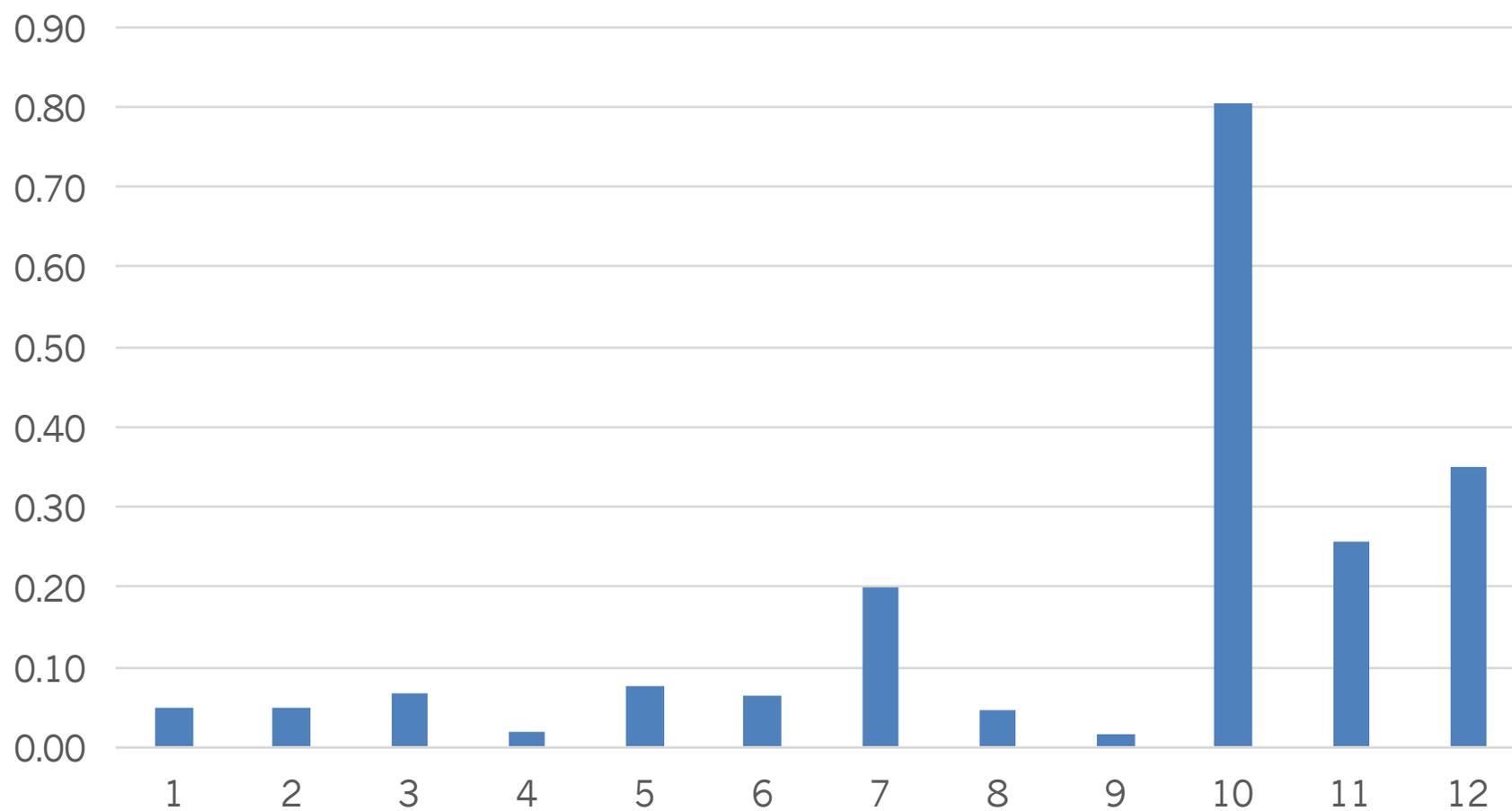
平成27年度 三重県抗菌薬使用動向調査（MACS）事業の概要

- 対象施設 : 12施設（加算1: 7施設、加算2 : 5施設）
- 病床数（床）* : 342（86, 685）
- 病床種別 : 一般病院: 10、療養型: 1、精神: 0、その他: 1
- DPC対象病院 : 8施設
- 調査期間 : 2014年1月～12月
- 調査内容 : 各施設を匿名化し、抗菌薬毎および全体の使用量をAUD（DDDs/100 bed-days）で示した。

* 値は中央値（最小値, 最大値）

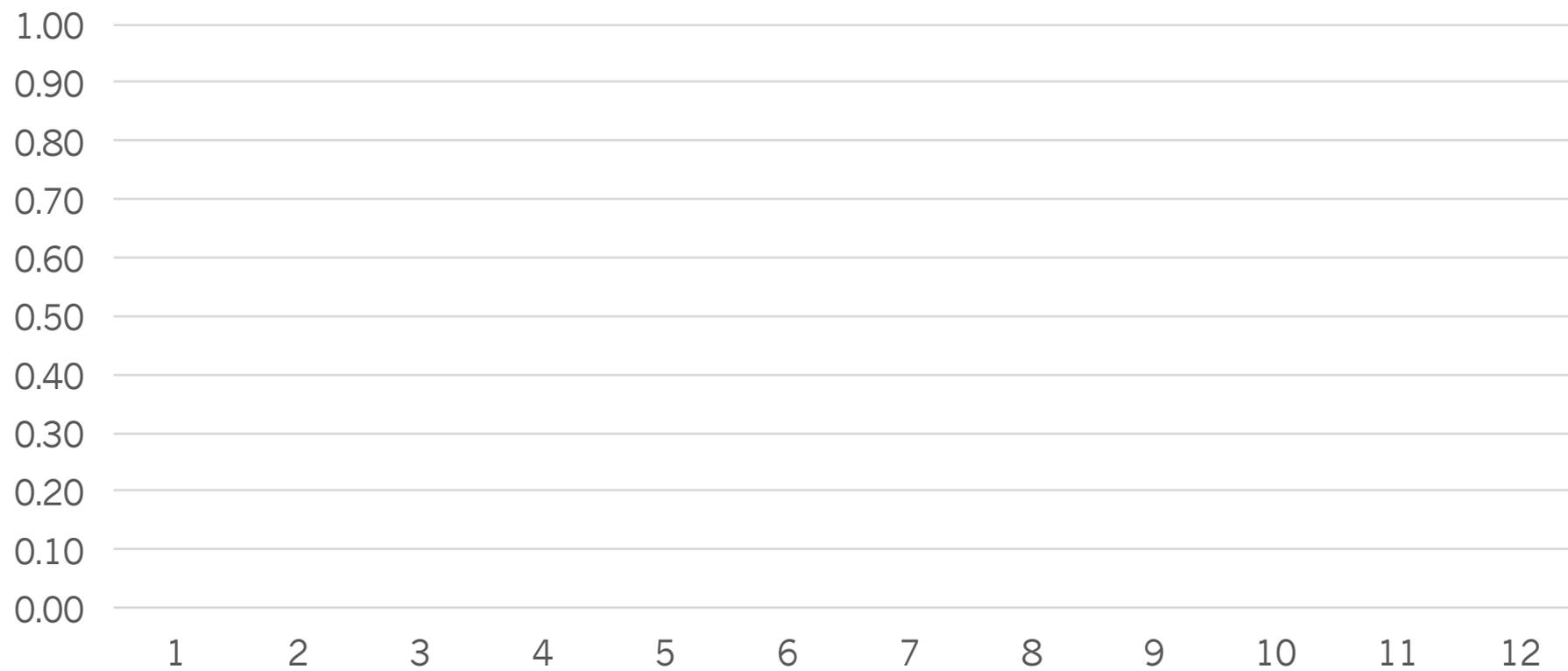
DDDs/100 bed-days

テトラサイクリン (J01AA)



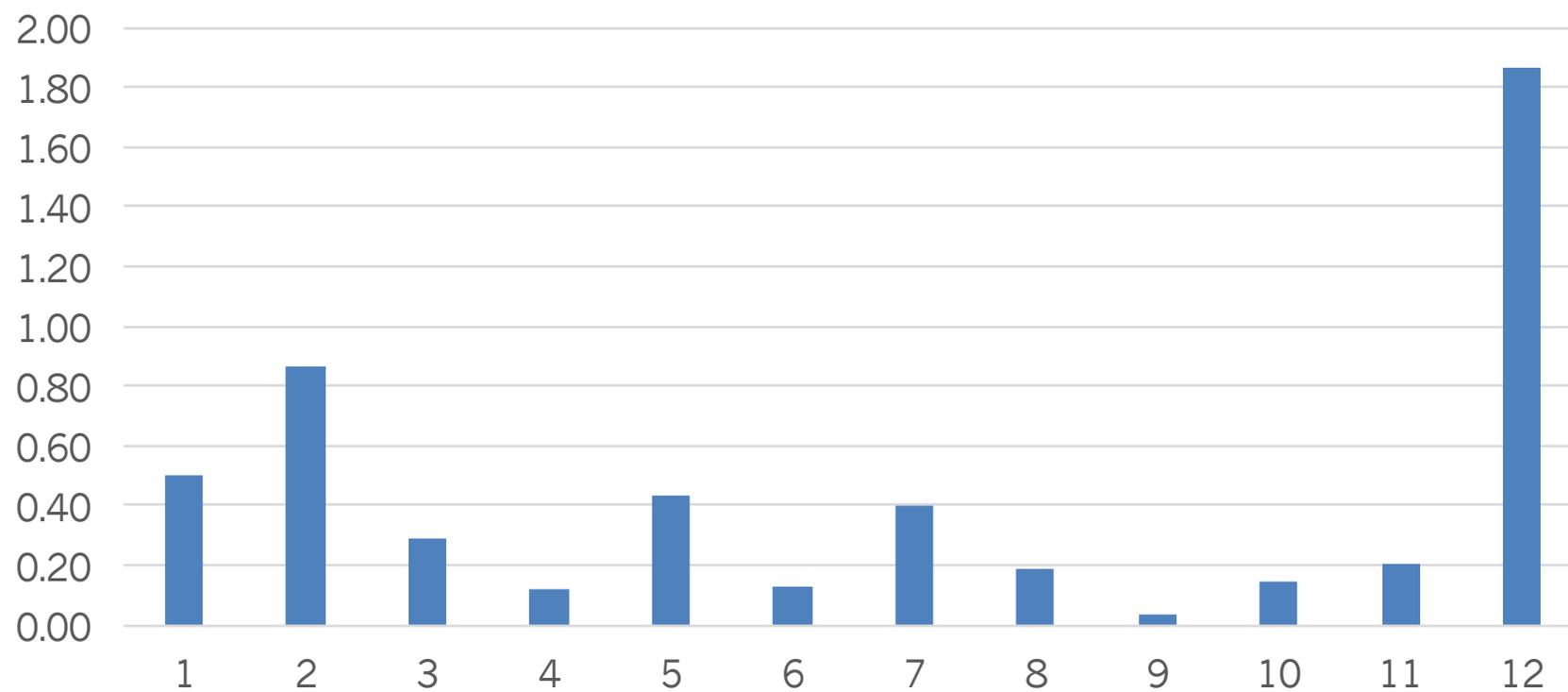
DDDs/100 bed-days

アンフェニコール (J01BA)



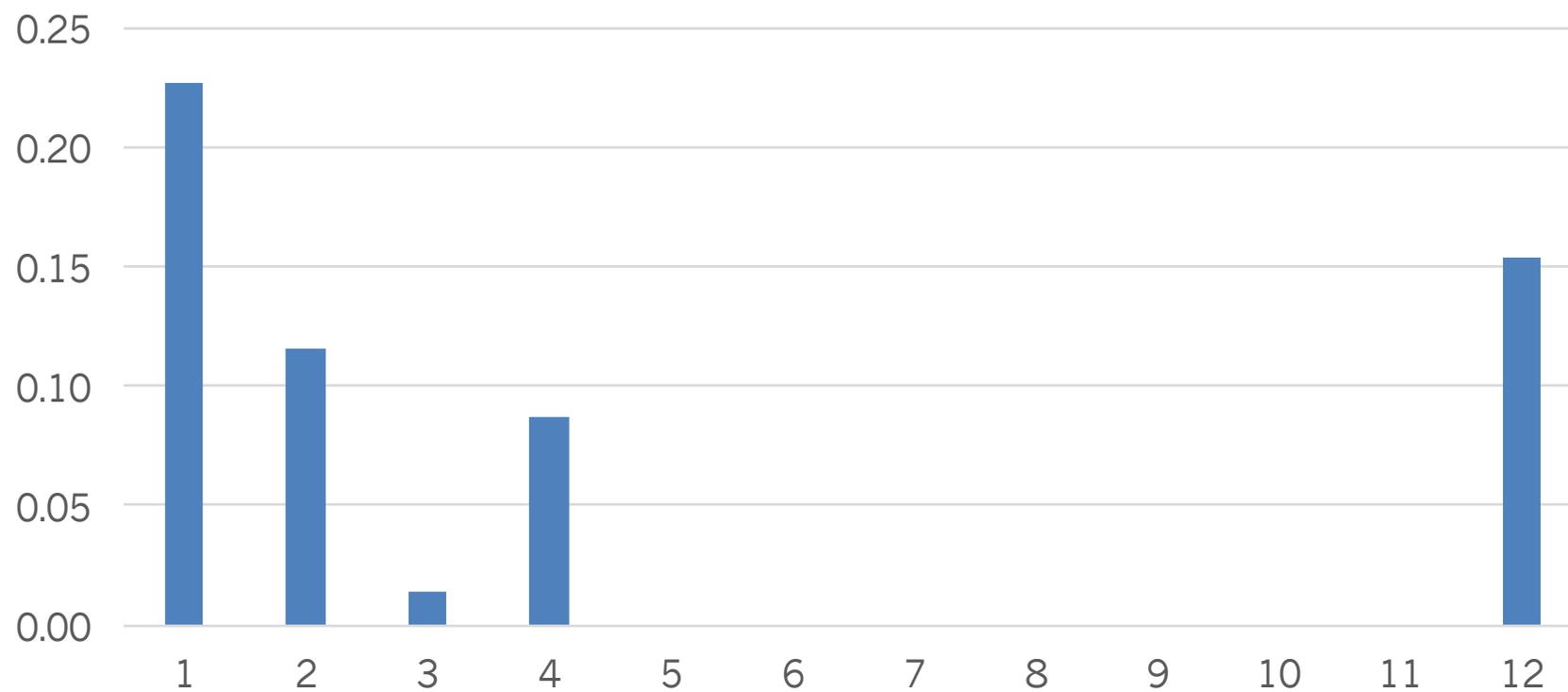
DDDs/100 bed-days

広域ペニシリン (J01CA)



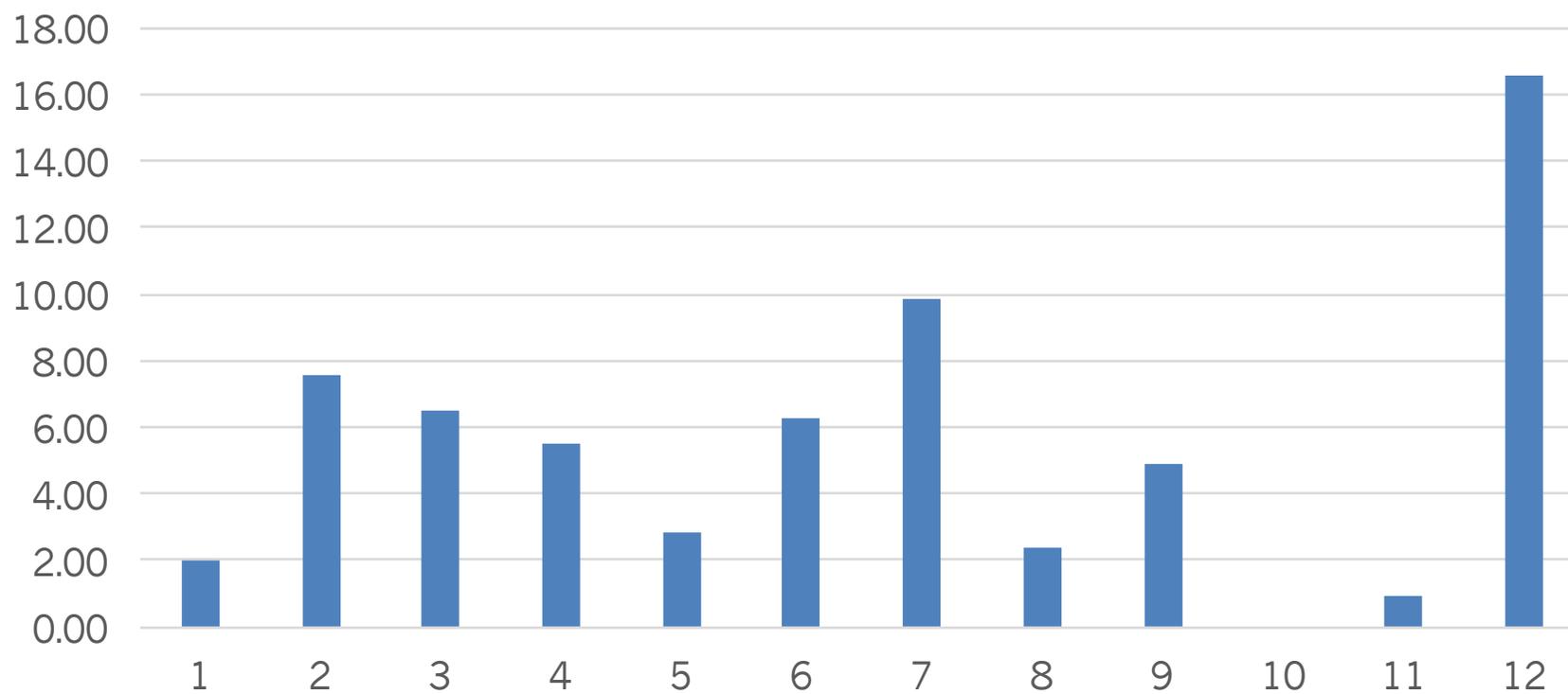
DDDs/100 bed-days

βラクタマーゼ感性ペニシリン (J01CE)



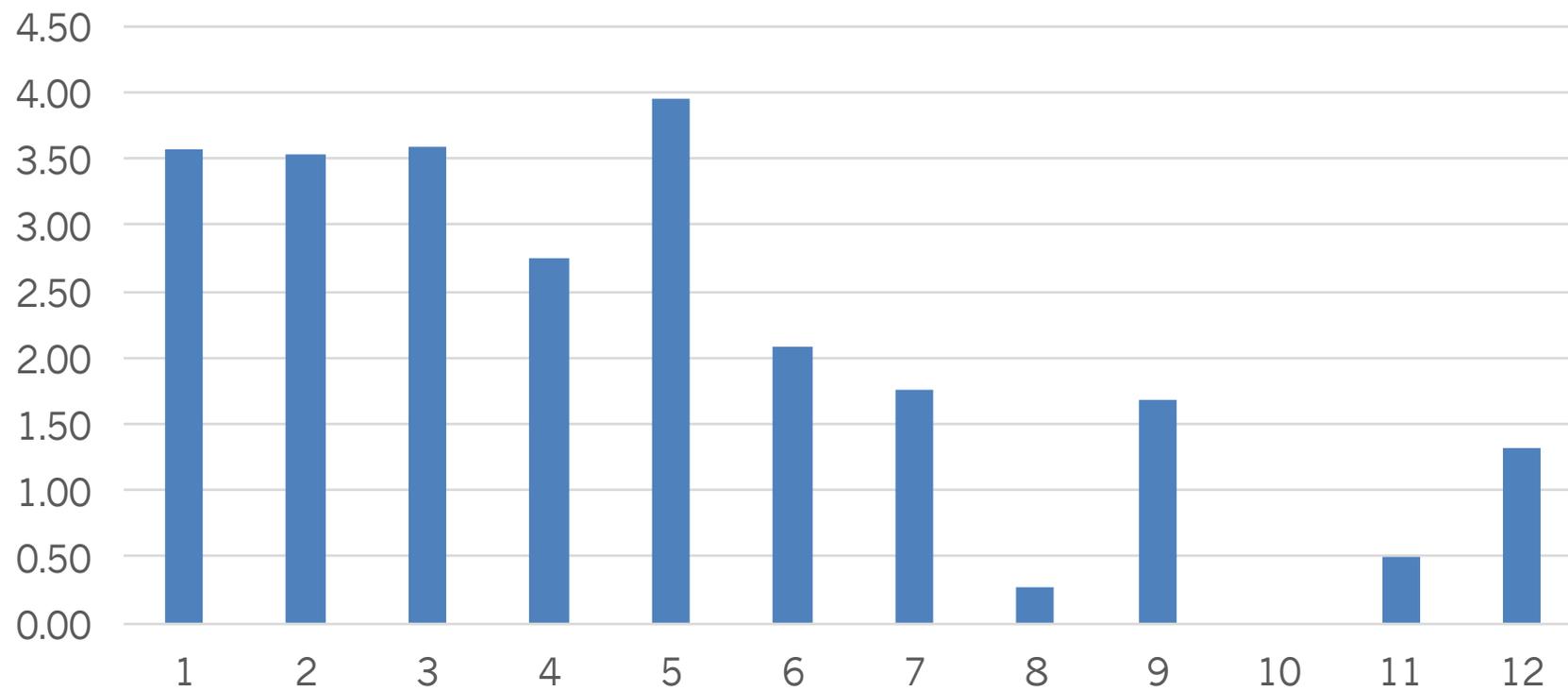
DDDs/100 bed-days

βラクタマーゼ阻害薬配合ペニシリン (J01CR)



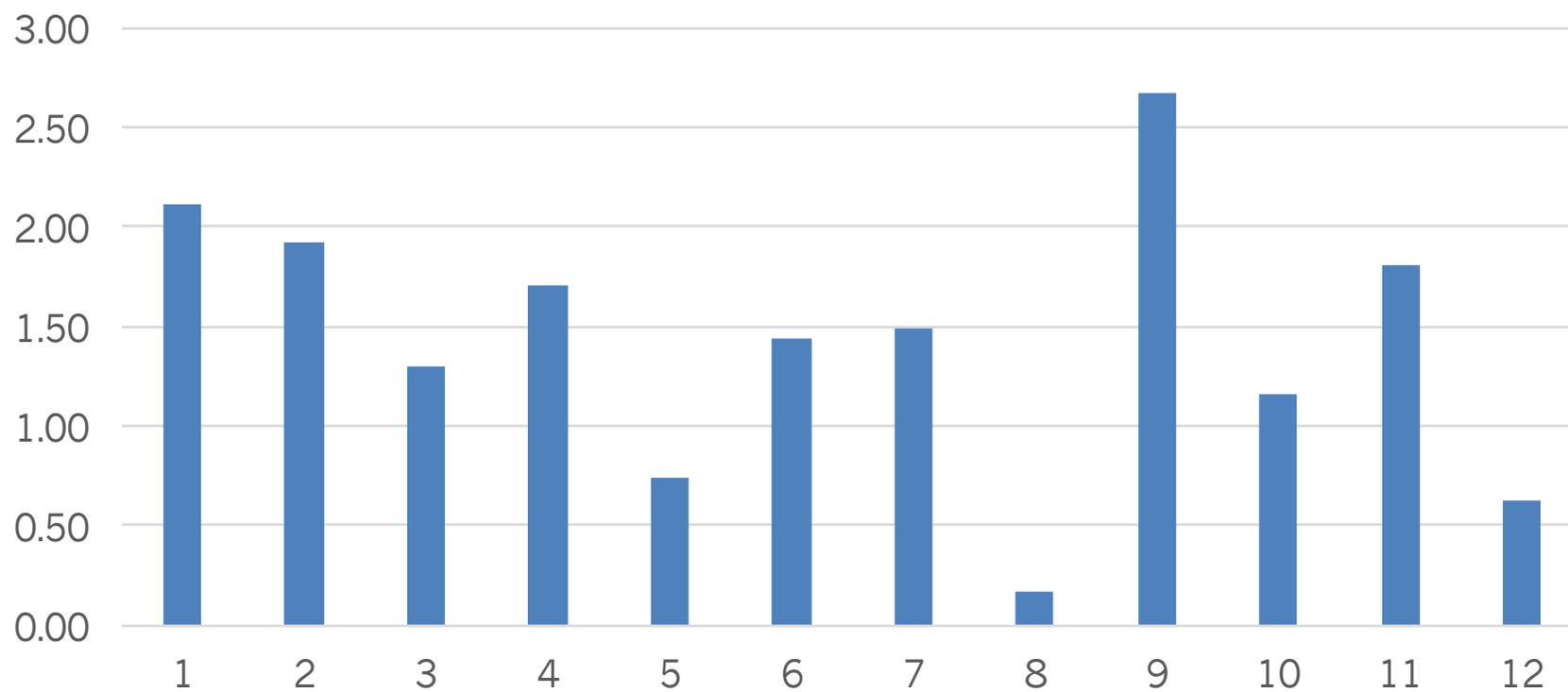
DDDs/100 bed-days

1世代セファロスポリン (J01DB)



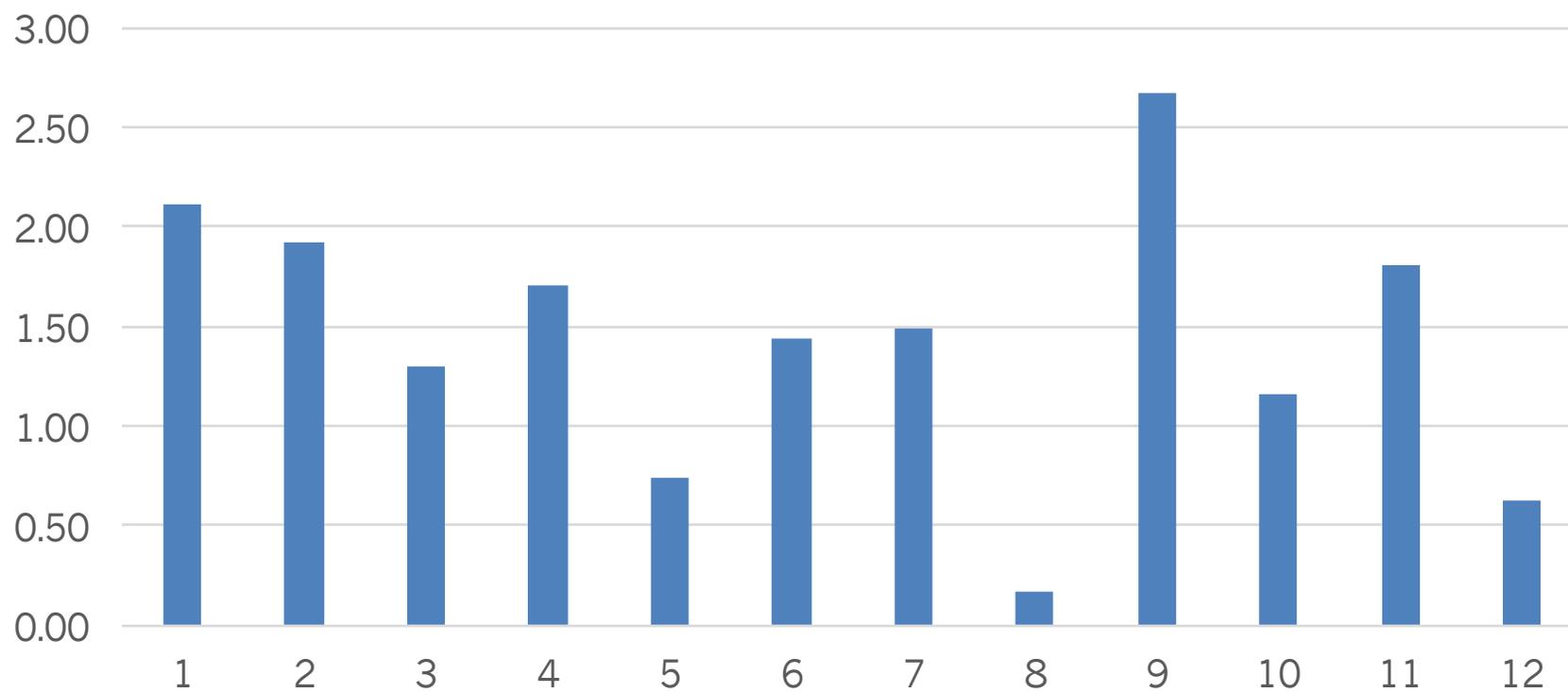
DDDs/100 bed-days

2世代セファロスポリン (J01DC)



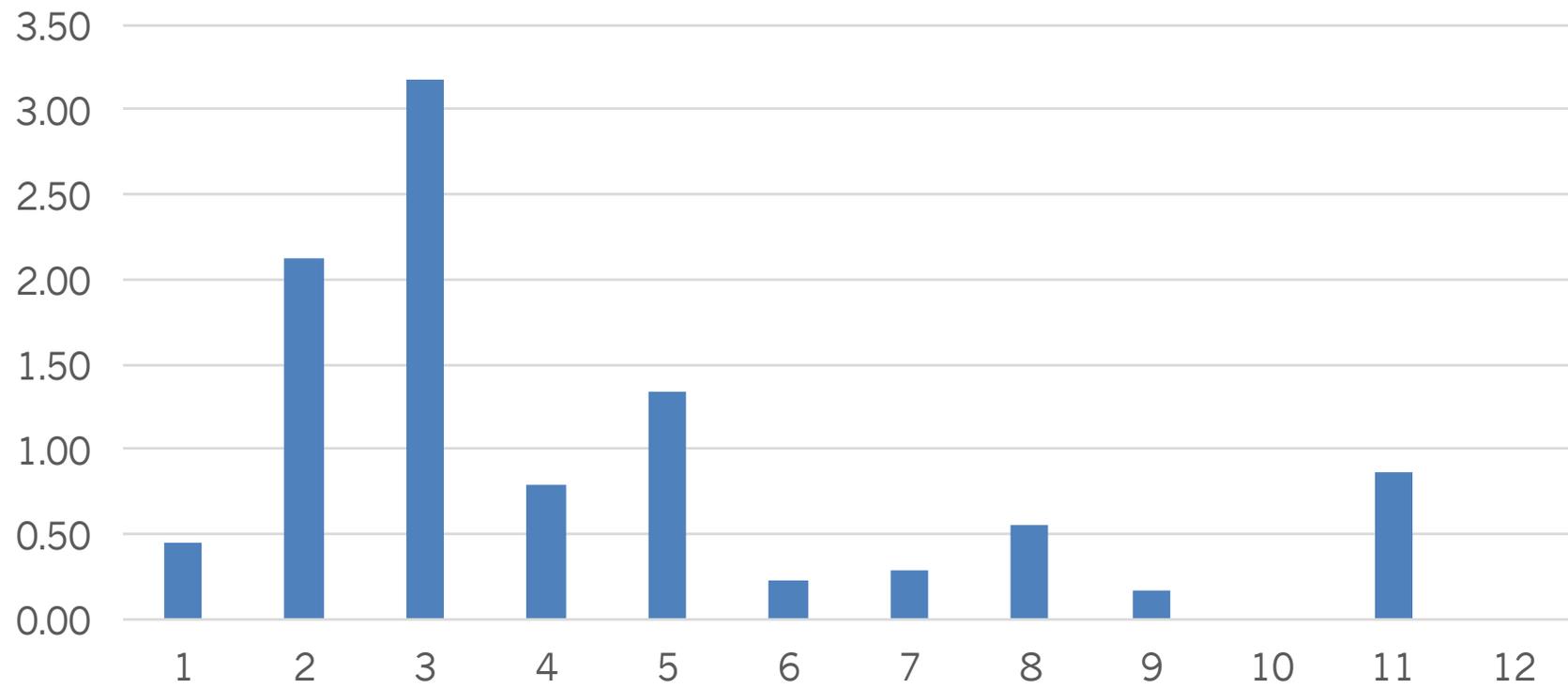
DDDs/100 bed-days

2世代セファロスポリン (J01DC)



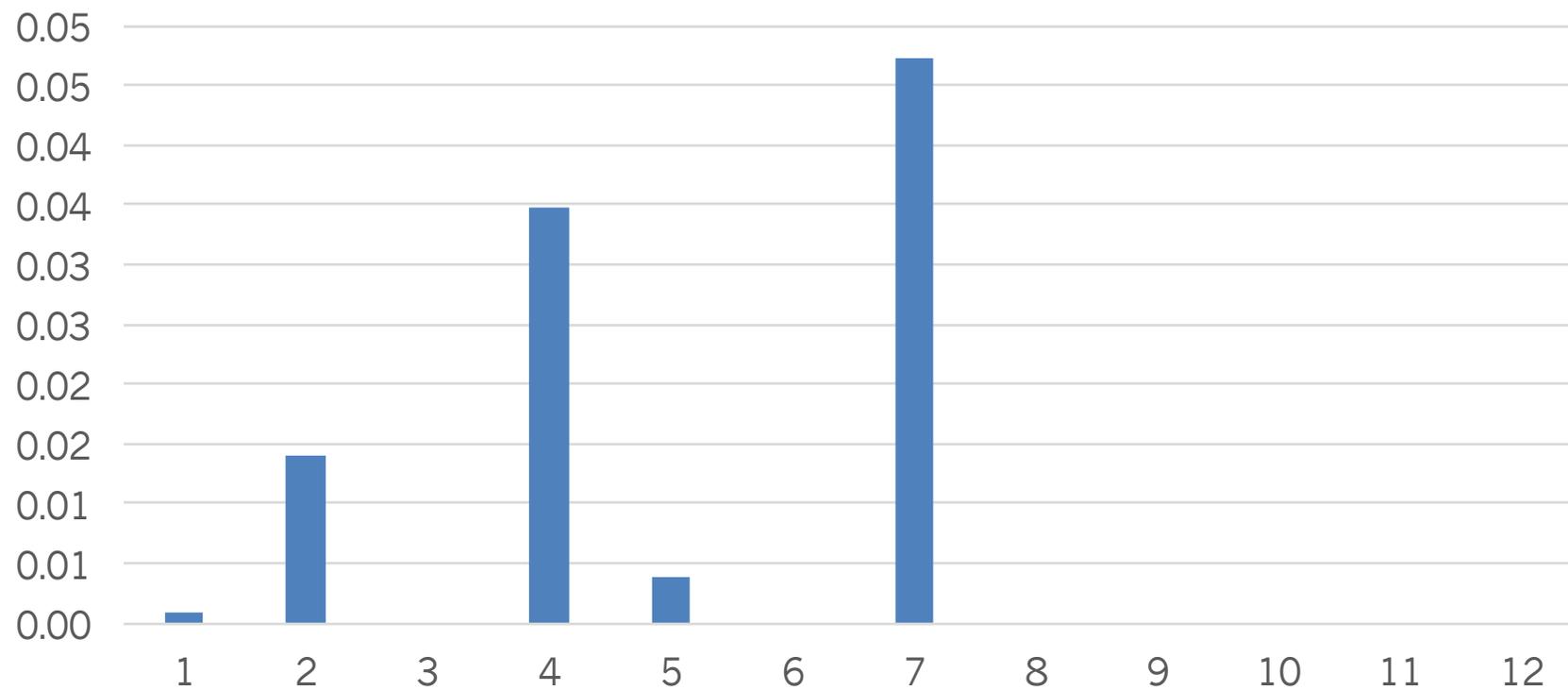
DDDs/100 bed-days

4世代セファロスポリン (J01DE)



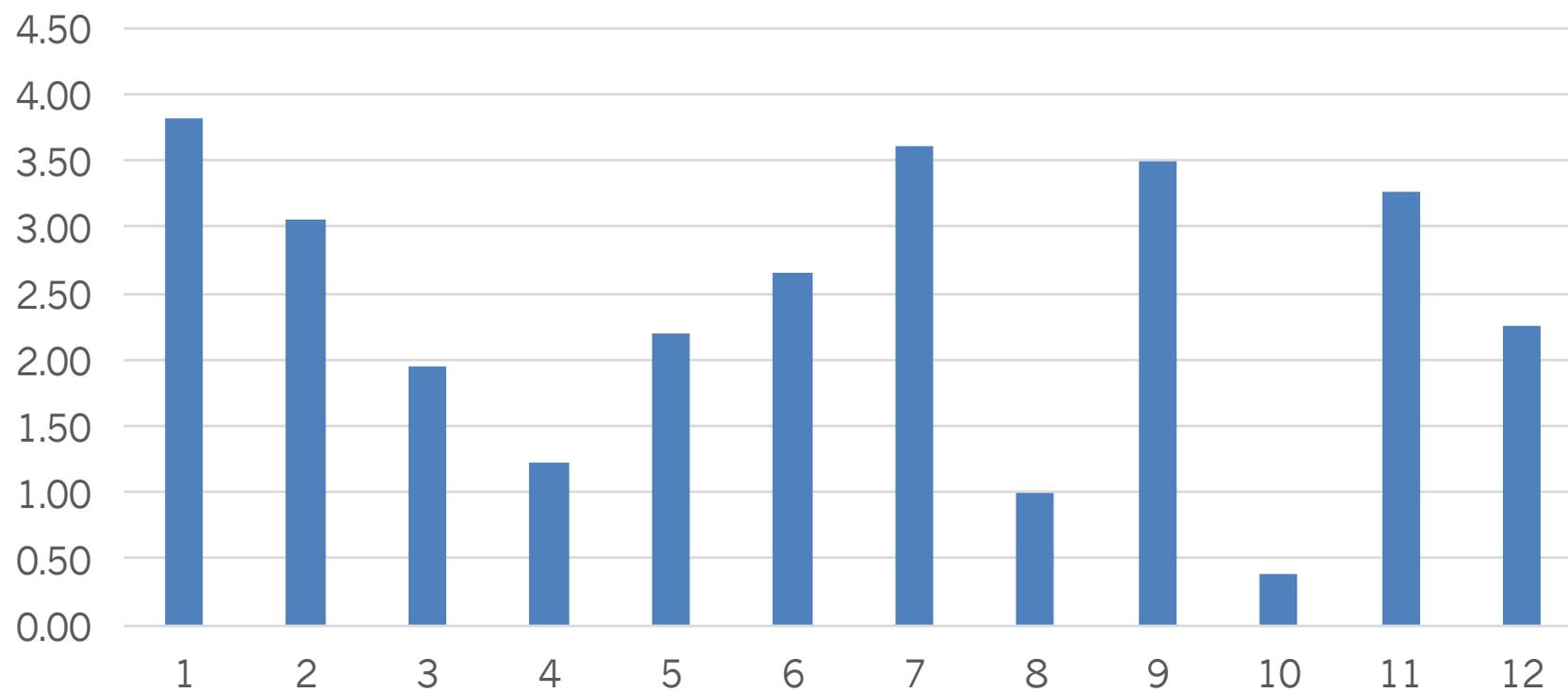
DDDs/100 bed-days

モノバクタム (J01DF)



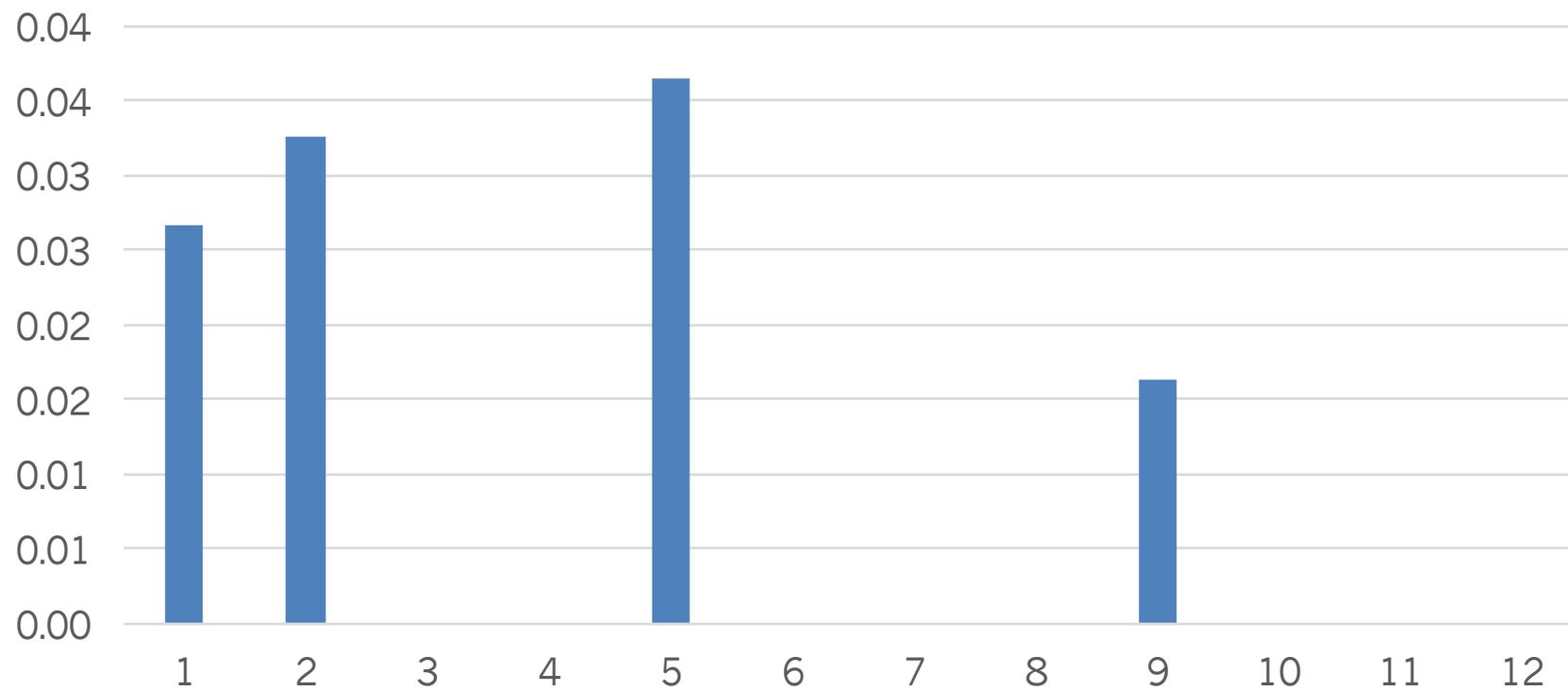
DDDs/100 bed-days

カルバペネム (J01DH)



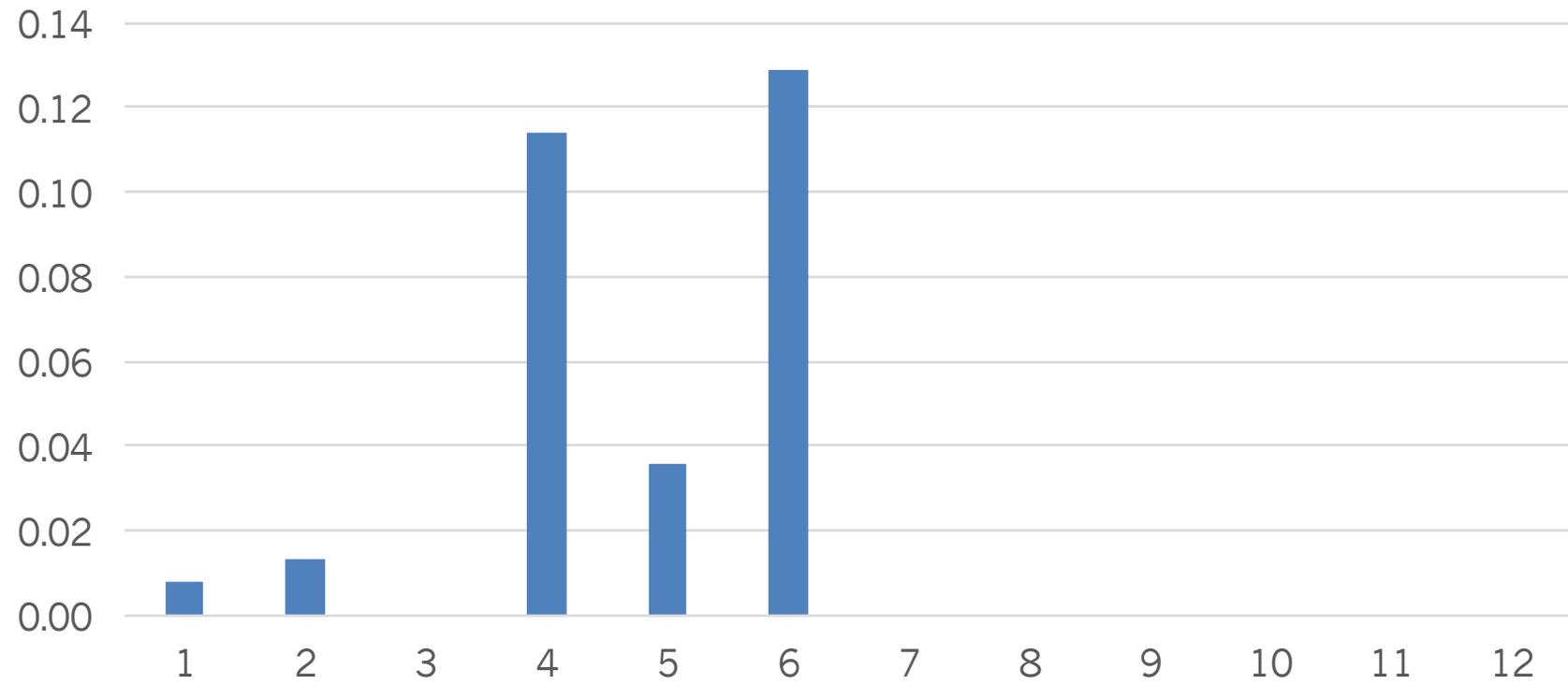
DDDs/100 bed-days

スルホンアミドとトリメトプリム (J01EE)



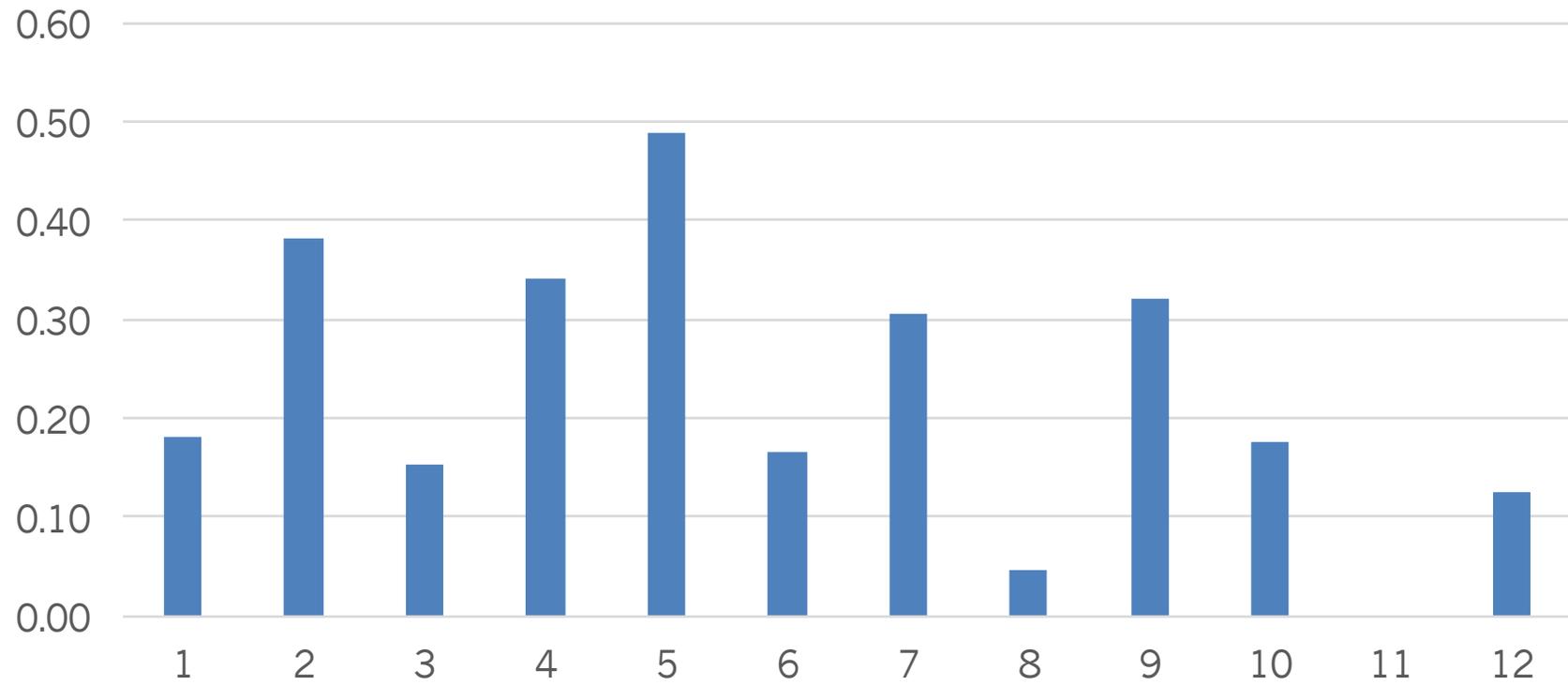
DDDs/100 bed-days

マクロライド系 (J01FA)



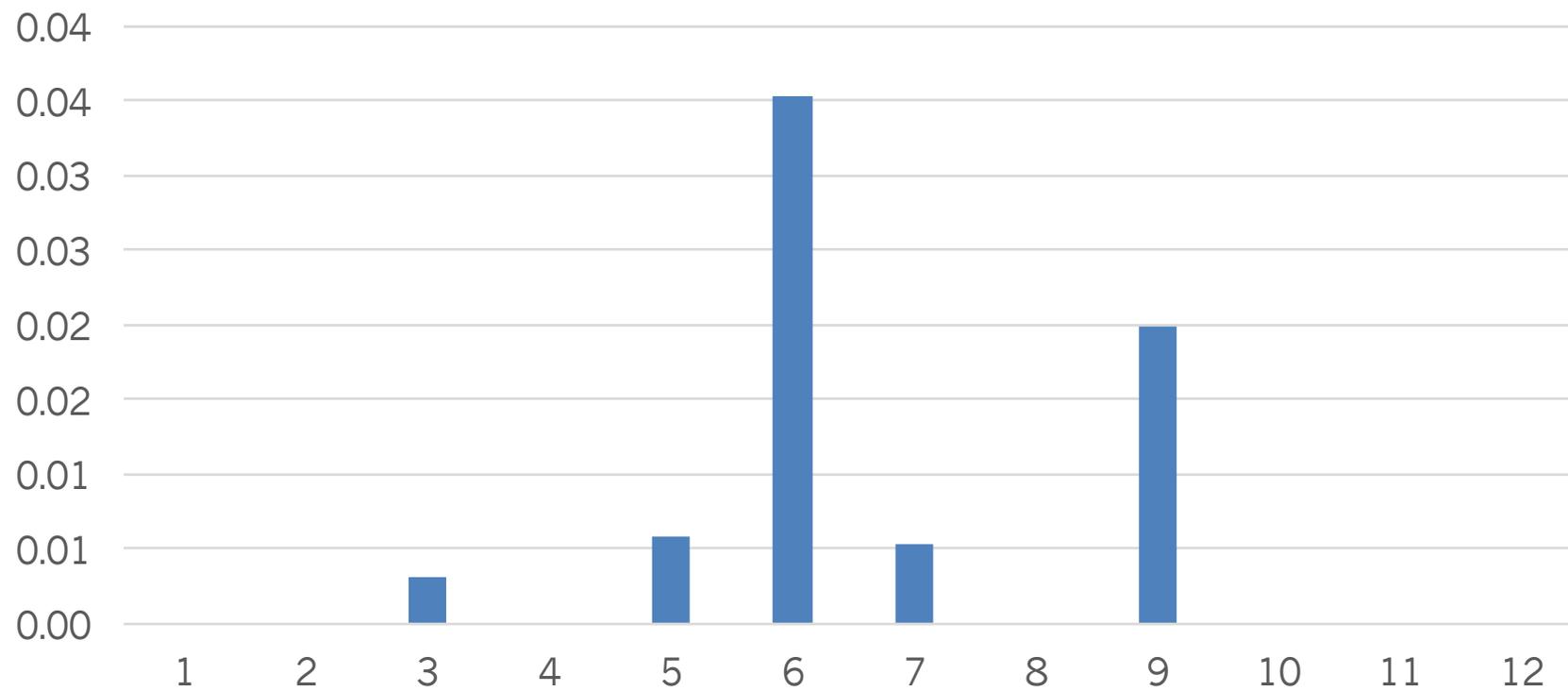
DDDs/100 bed-days

リンコサマイド (J01FF)



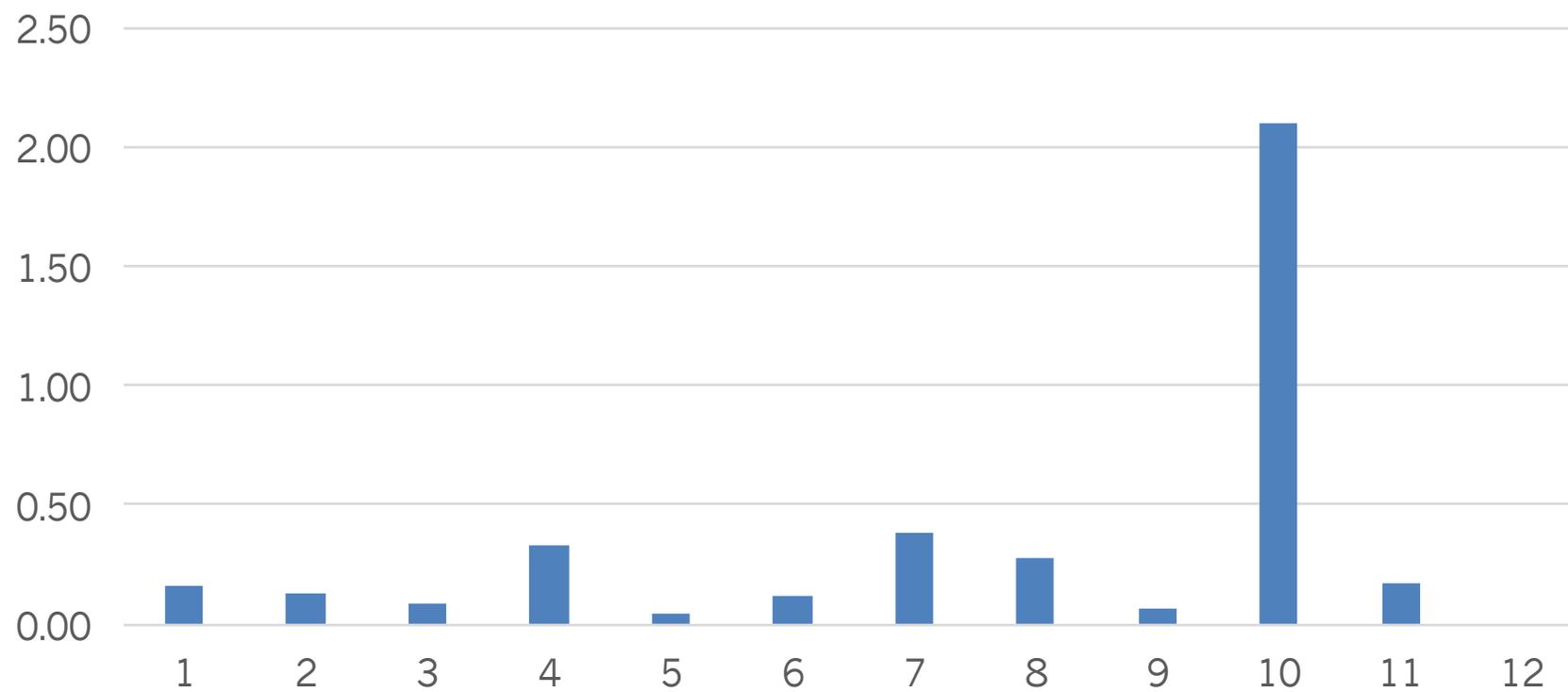
DDDs/100 bed-days

ストレプトマイシン (J01GA)



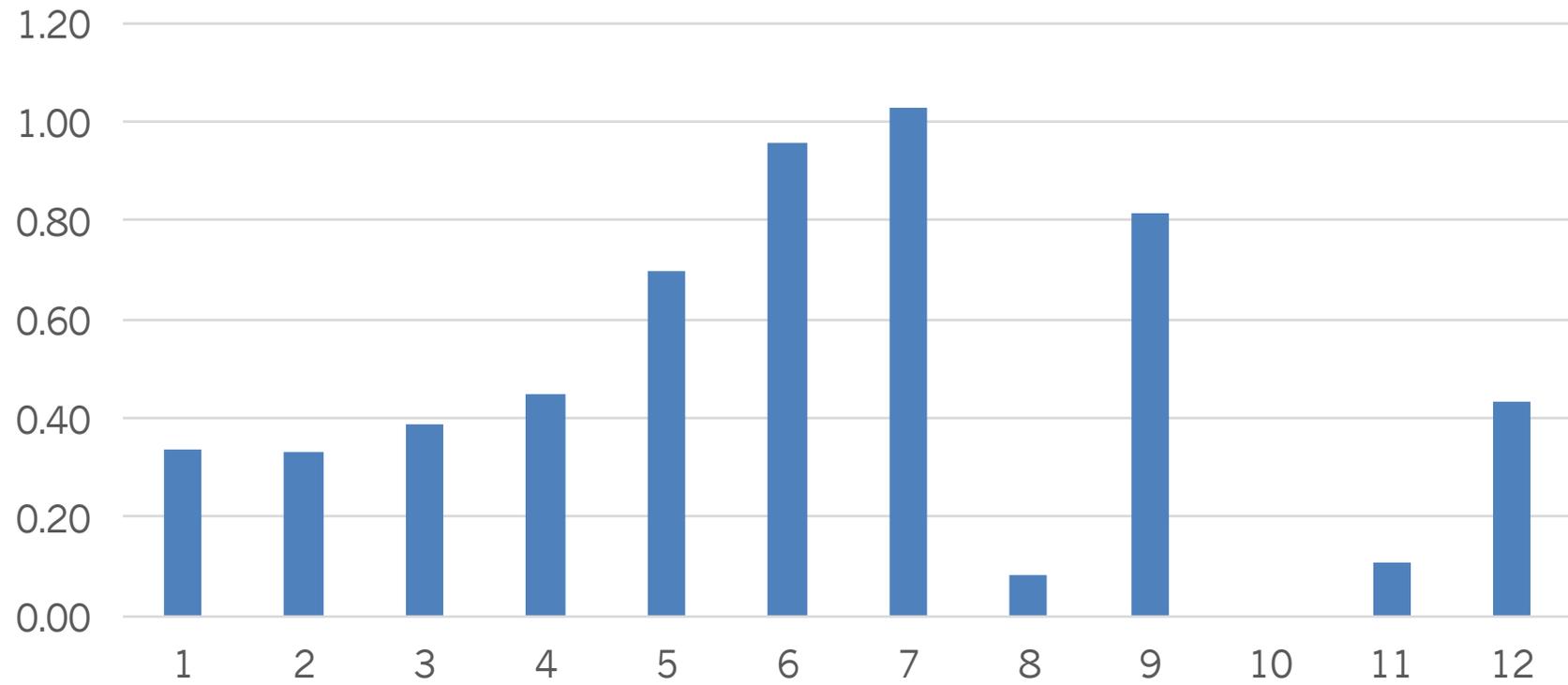
DDDs/100 bed-days

アミノグリコシド (J01GB)



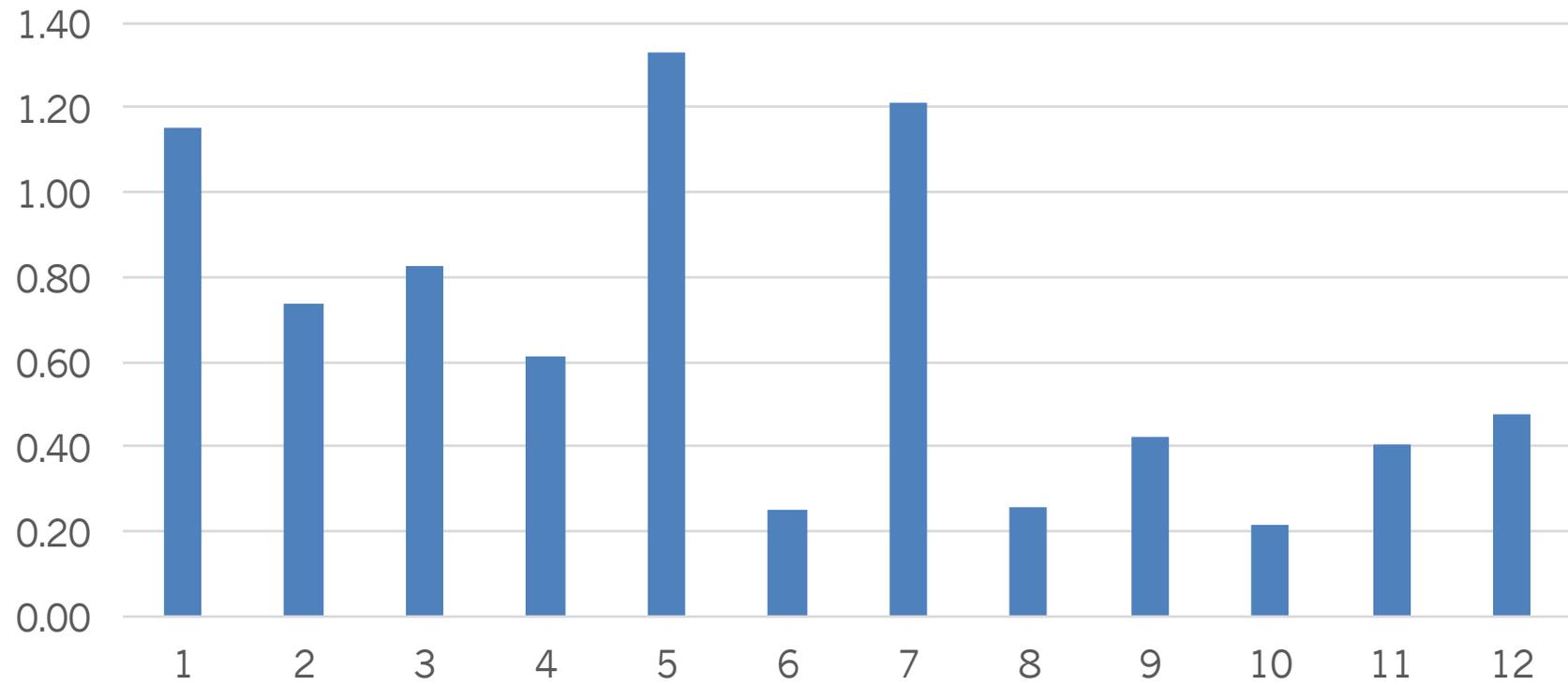
DDDs/100 bed-days

キノロン (J01MA)



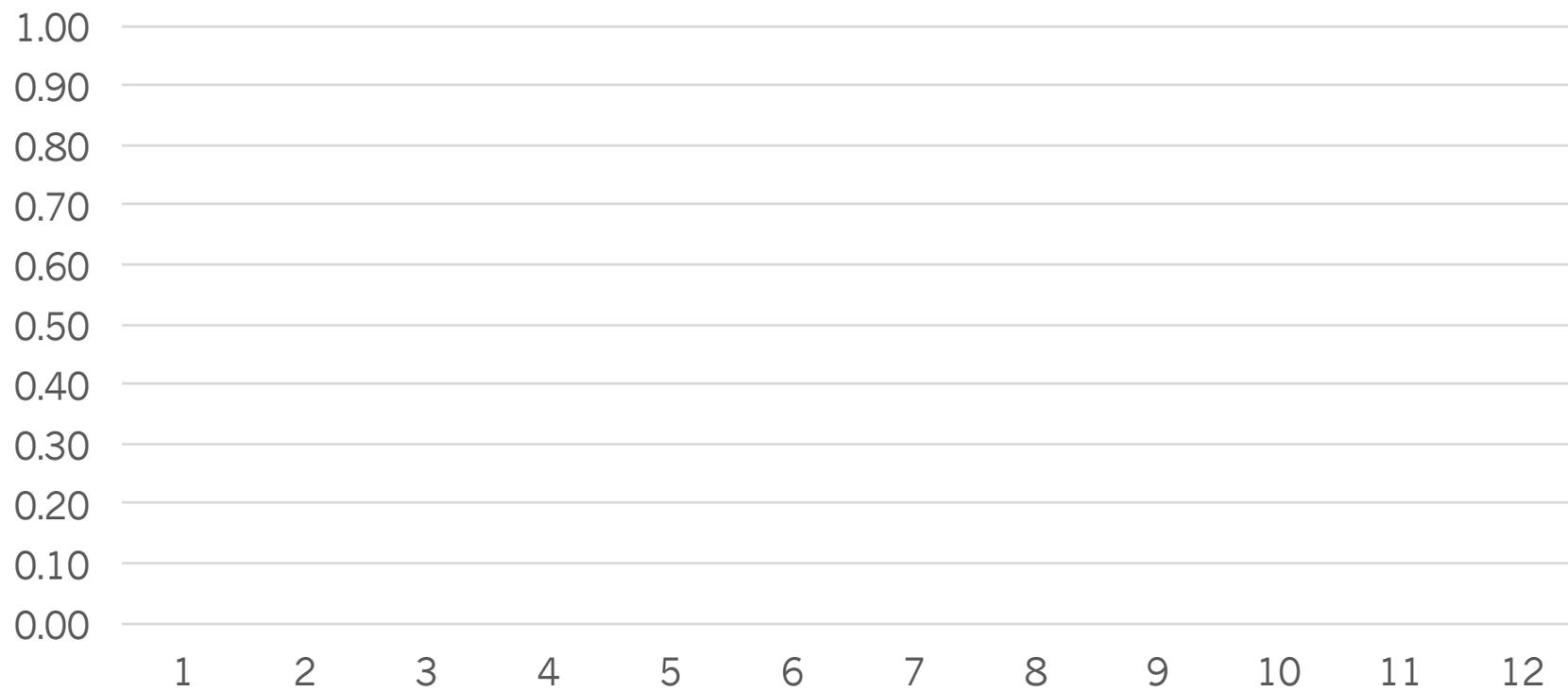
DDDs/100 bed-days

グリコペプチド (J01XA)



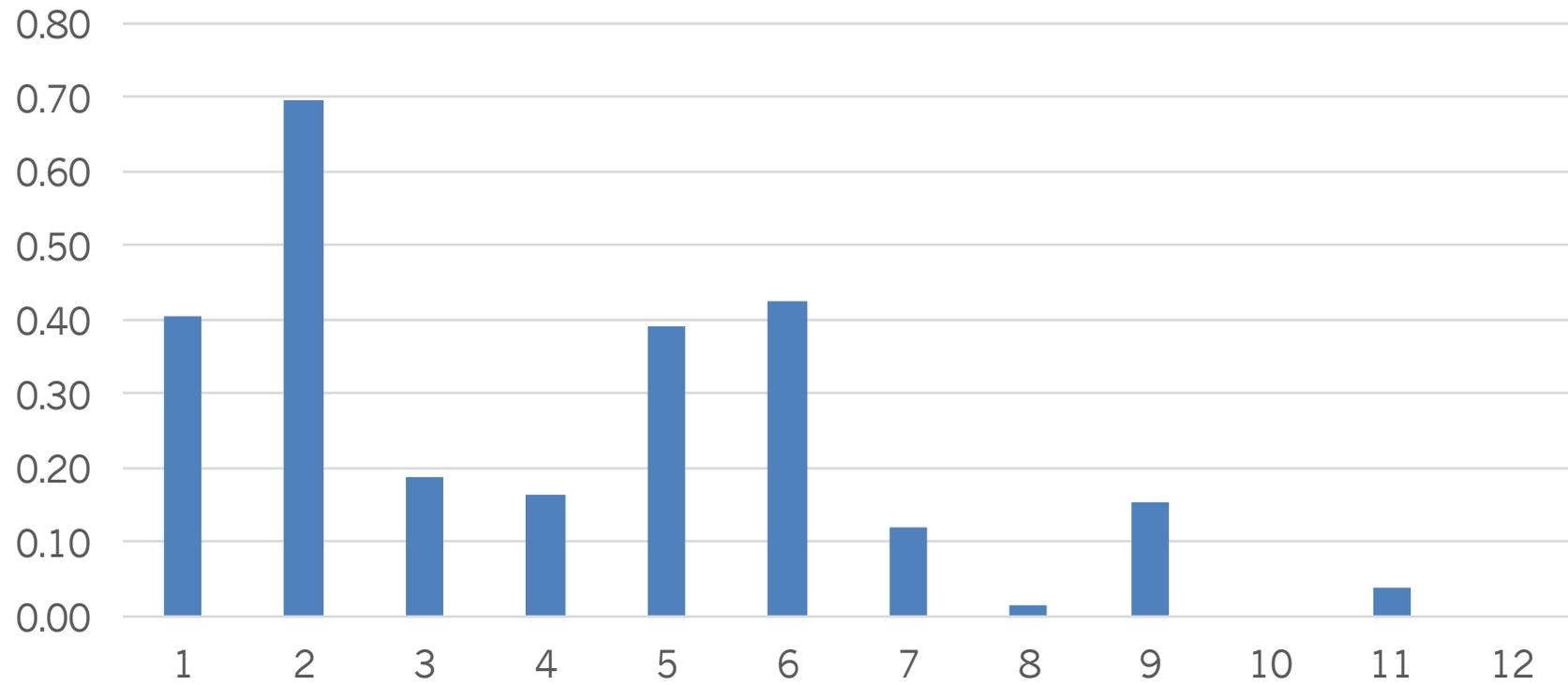
DDDs/100 bed-days

ポリエー系 (J01XB)



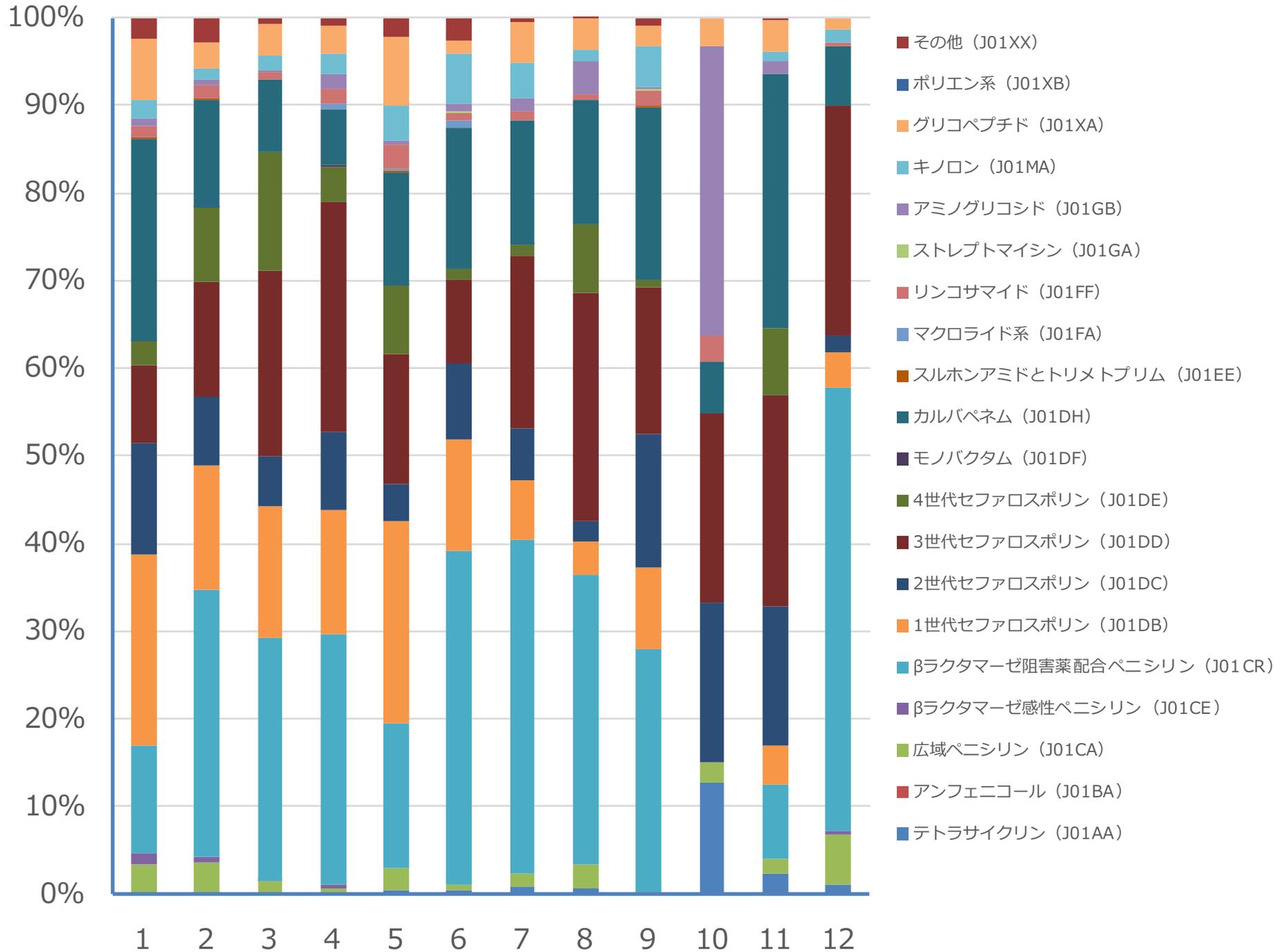
DDDs/100 bed-days

その他 (J01XX)



DDDs/100 bed-days

内訳 (割合)



平成27年度 三重県抗菌薬使用動向調査(MACS)事業 ～感染防止対策加算1・2別の比較～

* 値は中央値（最小値, 最大値）

参加登録施設 : 18施設（加算1）、21施設（加算2）

（参考）加算2施設 : 8施設（不参加）、5施設（未回答）

対象施設 : 12施設（加算1: 7施設、加算2 : 5施設）

病床数（床）* : 342（86, 685）

病床種別 : 一般病院: 10、療養型: 1、精神: 0、その他: 1

DPC対象病院 : 8施設

調査期間 : 2014年1月～12月

調査内容 : 参加登録施設は39施設あったが、データ抽出時にデータの使用が可能であった12施設を対象として抗菌薬の使用量を加算別にAUD（DDD_s/100 bed-days）の中央値（最小値、最大値）で示した。

2014年における加算施設別抗菌薬使用量の比較

薬剤名 (ATC 4 level)	加算1	加算2	P
テトラサイクリン (J01AA)	0.1(0, 0.2)	0.3(0, 0.8)	N. S.
アンフェニコール (J01BA)	0(0, 0)	0(0, 0)	N. S.
広域ペニシリン (J01CA)	0.4(0.1, 0.9)	0.2(0, 1.9)	N. S.
β ラクタマーゼ感性ペニシリン (J01CE)	0(0, 0.2)	0(0, 0.2)	N. S.
β ラクタマーゼ阻害薬配合ペニシリン (J01CR)	6.3(2, 9.8)	2.3(0, 16.6)	N. S.
1世代セファロスポリン (J01DB)	3.5(1.8, 3.9)	0.5(0, 1.7)	< 0.05
2世代セファロスポリン (J01DC)	1.5(0.7, 2.1)	1.2(0.2, 2.7)	N. S.
3世代セファロスポリン (J01DD)	3.2(1.4, 5.1)	2.7(1.4, 8.5)	N. S.
4世代セファロスポリン (J01DE)	0.8(0.2, 3.2)	0.2(0, 0.9)	N. S.
モノバクタム (J01DF)	0(0, 0)	0(0, 0)	N. S.
カルバペネム (J01DH)	2.7(1.2, 3.8)	2.3(0.4, 3.5)	N. S.
スルホンアミドとトリメトプリム (J01EE)	0(0, 0)	0(0, 0)	N. S.
マクロライド系 (J01FA)	0(0, 0.1)	0(0, 0)	N. S.
リンコサマイド (J01FF)	0.3(0.2, 0.5)	0.1(0, 0.3)	N. S.
ストレプトマイシン (J01GA)	0(0, 0)	0(0, 0)	N. S.
アミノグリコシド (J01GB)	0.1(0, 0.4)	0.2(0, 2.1)	N. S.
キノロン (J01MA)	0.5(0.3, 1)	0.1(0, 0.8)	N. S.
グリコペプチド (J01XA)	0.8(0.2, 1.3)	0.4(0.2, 0.5)	< 0.05
ポリエン系 (J01XB)	0(0, 0)	0(0, 0)	N. S.
その他 (J01XX)	0.4(0.1, 0.7)	0(0, 0.2)	< 0.05
総計	19.3(16.4, 25.8)	11.3(6.3, 32.7)	N. S.

2014年における加算施設別抗菌薬使用量の比較

